

授業紹介<絵・彫・・工・映・他>

《テキスタイルデザインをしよう！》

須崎高等学校

田部 ゆか

学校紹介・特色

高知県立須崎高等学校は高知県の西部の海側に位置し、高知市より40キロほど離れており、JRが最寄りを通り過ぎるため、高知市内へ抜ける生徒も多い中、須崎市より奥の中学校17校などから入学してきており、現在330人が学校生活を送っています。本校は総合学科であり、普通教科・科目の設置はもとより、商業・芸術・体育・家庭科・外国語に関する専門科目も多数設置しています。部活動ではカヌー部が全国高等学校総合体育大会に出場、放送部も全国高等学校総合文化祭に出場するなど意欲的に活動する部活動もあり、海と山に囲まれた自然豊かな土地でそれぞれの才能を伸ばすことができる学校です。

対象学年 2年 21人

所要時間 12時間

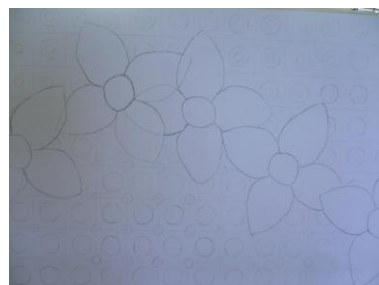
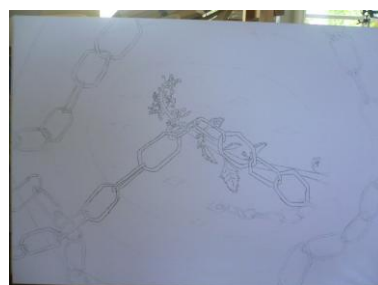
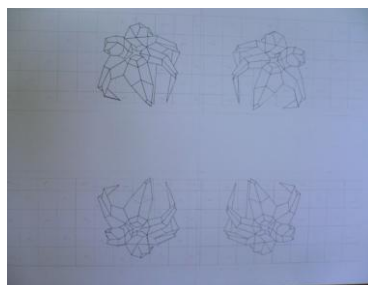
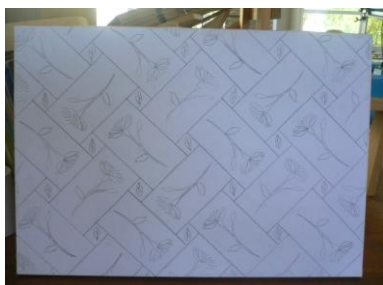
コンセプト・題材設定の理由

この教科を選択する生徒は総合学科の生活コースの生徒です。2年から分れる生活コースは主に、家庭科・看護を将来の方向とする生徒が選択するコースで、被服制作にも力が入り、毎年ドレスを制作し、ファッションショーを開催するなど被服やデザインの分野にも力を入れています。芸術科はそのコースに合わせて、「デザイン基礎」や、「デザイン」、「色彩探求」を置いて対応しています。「デザイン基礎」は色、配色、構成などを学んだあとに、テキスタイルのデザインをすることで、より生活コースに密着し、勉強の意義を見いだせる課題として、主体的に取り組むことができるように工夫した課題です。着物のテキスタイルデザインということも考えましたが、男子が半数のクラスではモチベーションが上がりにくいのではと、テキスタイルデザインということで、自由な布のデザインができるようにしました。

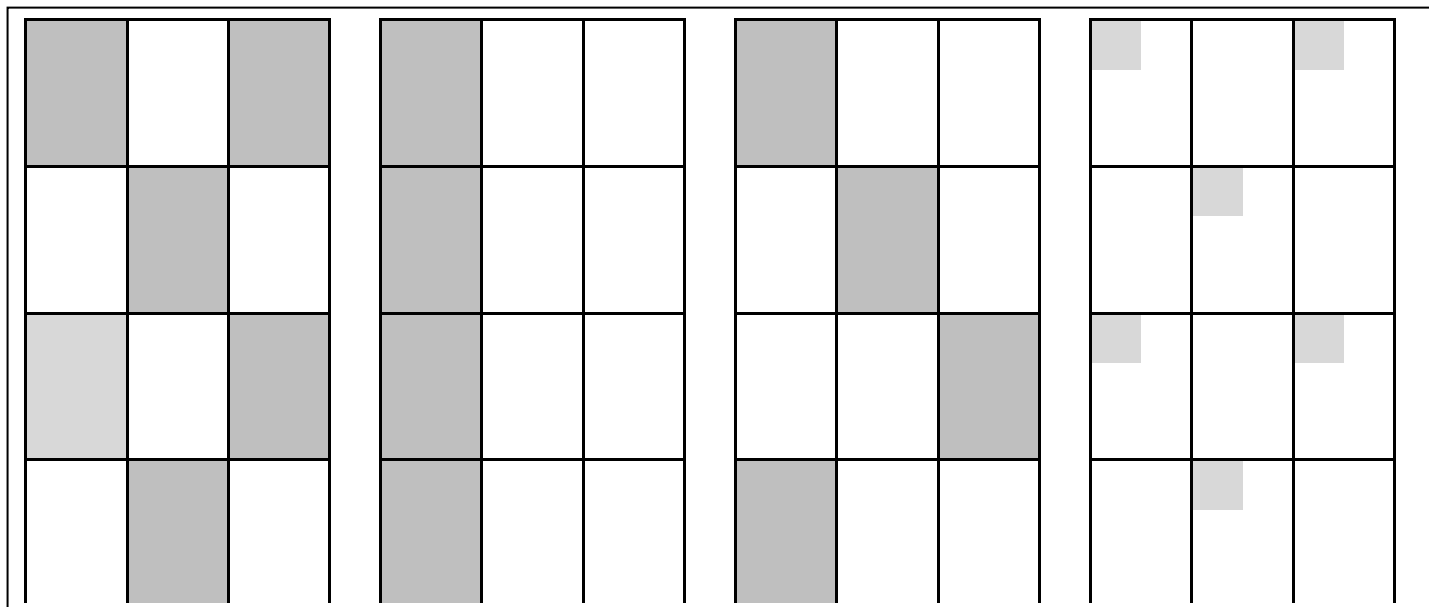
準備するもの ワークシート 水張りケント紙 アクリル絵の具 マスキングテープ コンパス・カーボン紙・トレーシングペーパー

手順

- ①テキスタイルデザインができるまでの流れを簡単に説明。また、今回のデザインは中庭や、工芸教室の中にあるものをスケッチしてそこからモチーフを選ぶことと、抽象的な文様を入れることを条件にいれ
- ②中庭で植物などをスケッチ。
- ③スケッチよりモチーフを選び、それらをもとにシンプルに図案化したり、創造的な形を考えたりしてメインになるモチーフを描く。
- ④抽象的な文様をモチーフにあわせて考える。



⑤パターン化をするひとつのかたまりを考え、それらをどのように配置するか考える。



⑥手描きで簡単に全体像を描き、色鉛筆で色彩計画を立てる。

⑦ケント紙に下描きをする。

⑧アクリル絵の具で着彩。

